

あひるのチャレンジ

令和8年4月23日



今日は、「いじめ・いのちについて考える日」

今日は、「いじめ・いのちについて考える日」。そこで、児童朝会で、「ピンクシャツデー」の話をしました。以下がその内容です。

みなさんは、ピンク色から何を想像しますか？桜？母の日？実は、このピンク色には『いじめをなくそう』という世界共通のメッセージが込められています。

今から19年前、カナダという国での出来事です。ある男の子がお気に入りのピンクのシャツを着て学校に行きました。すると、それを見た別の子が「男のくせにピンクを着るなんて変なの」など、ひどい言葉を言って、そこからいじめが始まってしまいました。

それを見ていた2人の上級生が考えました。「いじめられている子を一人にしてはいけない。僕たちにできることはないかな？」2人は、自分のお小遣いでピンクのシャツをたくさん買って、友達に配り、「明日、みんなでピンク色の物を身に着て学校に行こう!」と呼びかけたのです。

次の日、学校に行ってみると…。学校中がピンク色に染まっていました。

それを見た男の子はどう思ったでしょう？「自分は一人じゃない。」「みんなが味方だ。」と、すごく安心したはず。そして、その学校からいじめはなくなりました。

この学校の取組が世界に広がり、今では世界中でいじめをなくそうという意思を示す『ピンクシャツデー』という運動が行われています。

いじめは絶対に許さない。いじめは、している人が一番いけないけど、見ているだけの人もいけません。

もし、周りで嫌な思いをしている子がいたら、勇気を出して誰かに相談したり、その子の隣にいてあげたりしてほしい。「一人じゃないよ。」「味方だよ。」というピンク色の優しい気持ちを届けてください。みんなのピンク色の気持ちで、この学校からいじめをなくしましょう。

今日は、新森小路小学校のピンクシャツデーです。先生たちは本気でいじめをなくしたいと思っています。ピンク色の服や小物を身に着けていなくてもかまいません。ピンク色の優しい気持ちをもって1日を過ごしてください。



優しい気持ちがあれば、すてきな友達関係を築くことができる。そう思っています。ご家庭でも、いじめ・いのちについて話し合ってください。よろしくお願いいたします。